

平塚西ロータリークラブ 週報

会 長 齋藤 宙也
幹 事 柳川 克美
エレクト 小網 嘉則
週報担当 近藤 直樹

創 立 1976年6月23日
例会日 月3回水曜日 12:30より
例会場 カルチャーボンス平塚
平塚市平塚 5-32-12
TEL 0463-34-9911

事務局
〒254-0045 平塚市見附町 32-7
TEL 0463-33-1475
FAX 0463-33-8676
E-Mail : office@hiratsuka-w-rc.jp

第2166回 2023年2月1日(水)☀

出席報告	総会員数	計算対象数	出席会員数	今回出席率	メイクアップ	修正出席率
		26名	22名	18名	81.82%	0名

◆ 会長挨拶 ◆

先週は、新年会お疲れ様でした。IMに向け、結束できたのではないかと思います。

2023年も、早くも1か月が経過しました。

まだまだ寒い日が続きます。コロナも、重症化は減っているものの、感染者の絶対数が多いため、結果的に死者もそこそこ出ています。前々から、一部の論者は感染症法の5類移行を主張していました。最後は国民一人一人の政策判断の問題ですが、油断しないで生活するという事に尽きるであろうと思います。

今月は、平和と紛争予防・解決月間です。ロシアにロータリークラブがあるのかは存じませんが、平和と紛争予防・解決月間という題目をあざ笑うかのように、ウクライナ侵攻が始まったのが、去年の2月です。早くも1年になります。

実際には、一進一退のような状態がずるずる続いています。当初は、キーウは1週間も持たないという悲観的な観測の声が多かったです。しかし、良くも悪くもそうはならず、ウクライナ自体が陥落はしていません。ただ、いまだに、ミサイルやドローンで市街地が攻撃され、民間人の死者が相次いでいます。

中世の戦争は、傭兵なり常備軍が、一定の時期だけ戦っていて、長い休戦期間があったようです。そのため、例えば三十年戦争といっても、30年間常に戦火にさらされていたわけではありません。その後、二度の世界大戦は、民間人も巻き込んだ総力戦になりました。戦後は、軍産複合体は残りつつも、空爆など遠隔攻撃がメインになっていたように思います。最近では、情報戦と言われていています。先日のNHKスペシャルでも、ウクライナ侵攻の背後で、

両陣営が情報戦を繰り返しているさまが報じられました。

しかし、どのような形態であれ、背後にあるのは紛争です。平和構築に向けロータリーが努力すべきであることに変わりはないでしょう。

次回は、紛争予防・解決について、それを仕事とする者の立場からお話しします。

本日は、思いがけず日程が空いたため、IMのリハーサルをいたします。IM開催も久しぶりであり、コロナ下での新しい制約もあるでしょう。今のうちに修正できるところは修正し、本番を迎えましょう。

◆ 幹事報告 ◆

●第2780地区より●

*特にありません

◆ 受 理 ◆

*ロータリーの友

◆ スマイル ◆

◆山田会員◆

本日はIMリハーサルですがお休みの会員もありますのでIM当日は手の空いている方は他の委員会のお手伝いを宜しくお願いします。

◆成田会員◆

いよいよ4日のIMに向けて皆様、健康には気をつけて活躍してください。

◆伊藤会員◆

退院してから3週間が経ちました。今日から例会に復帰させていただきます。皆様にはご迷惑、ご心配をお掛けしました。また、あたたかいお言葉を頂き有難うございます。今後ともよろしく願いいたします

◆関口会員◆

夜間例会ありがとうございました。木川さん入会していただきたいですね。

IM リハーサル宜しく願いします。

◆小玉会員・大畑会員・久保田会員・小泉会員・石塚会員・齋藤会員・柳川(克)会員・近藤(直)会員・石井会員・小澤会員◆

IM リハーサルよろしく願いします。

◆ 次回例会 ◆

2月15日(水)

ゲスト卓話 松元美晴様